

令和8年5月26日

令和8年度 国分寺市教育委員会運営の基本方針

教育長 宮本 学

I 施政方針等を踏まえた対応

- (1) 『令和8年度施政方針』、『第2次国分寺市ビジョン前期実行計画』及び『第3次国分寺市教育ビジョン』の確実な実行を目指し、令和8年度の教育部、各課の運営方針を定め全力で職務を遂行すること。
- (2) 防犯対策、防災・減災対策や感染症対策等を常に最重点に置き、児童・生徒及び市民の生命と健康を守る施策を迅速かつ確実に行うこと。
- (3) 非核平和宣言都市として、恒久平和の実現に向け、平和文化の振興と次世代への継承に向けた教育的取組を推進すること。
- (4) 少子化・高齢化、グローバル化の進展、生成 AI 等デジタル技術の発展等、激しい変化が止まることのない時代の中で求められる教育の在り方を明確にし、すべての市民にとって魅力あふれる教育の創造に向けて、中長期的な見通しを持って教育行政の改善・充実に取り組むこと。
- (5) 『持続可能な社会の創り手』となる児童・生徒の育成とともに、日本社会に根差したウェルビーイングの向上を目指し、学校と地域・産学官の連携等、社会に開かれた学校教育を一層推進すること。
- (6) 国や都の施策、予算等の動向を踏まえ、補助事業や支援事業への適切な対応に努めるとともに、すべての学校の教育環境の充実に向けた整備を成し遂げること。
- (7) 業務のDX化の推進や「ゼロカーボンシティ」の実現に向けたGXの推進等、効率化と環境負荷を最大限に考慮した業務運営を心がけ、常に改善の視点を持ち、新たに解決すべき課題等を見据え、予算編成に向けた重点化や、継続事業の見直しと新規事業の立上げなど、常に改善に向けた施策の検討等を確実に行うこと。

2 『第2次国分寺市総合ビジョン』、『第3次国分寺市教育ビジョン』等を踏まえた方

針

- (1) 令和8年度は、『第2次国分寺市総合ビジョン』及び『第3次国分寺市教育ビジョン』の2年目となる。1年目の進捗状況を踏まえ、各施策の目指す姿の実現に向けて、中長期的な視点を持ち、目標達成までのマネジメントを確実に行うこと。特に、『第3次国分寺市教育ビジョン』の目指す学びのまちの姿「誰もが幸せな未来を描くまち、人と人とがつながるまち、学びが循環するまち 国分寺」の実現に向けて、教育部各課の施策を確実に実行すること。
- (2) 児童・生徒及び市民一人ひとりの自己実現を支える学びの充実に向けた教育行政の視点に立ち、すべての事務事業の効果的かつ効率的な実施に努めるとともに、市民、近隣大学、NPO 団体、企業等との連携をより一層推進すること。

3 適正な事務執行の確保に向けた方針

- (1) 事務執行においては、その業務目的を十分理解し、法令等に則り、正確かつ適正に行うこと。
特に個人情報の取扱いについては、これまで以上に慎重に行うとともに、漏えい等の防止に向けた対応を徹底すること。
- (2) 組織的な事務執行を心がけ、重層的なチェック体制を構築し、その仕組みを確実に機能させること。また、各事業の早期着手と確実な実行に向けて、適時適切に進行管理を行うこと。
- (3) 市民への説明責任を十分に果たすとともに、市長部局も含めて庁内横断的に業務の連携を強化し、情報共有を図ること。
- (4) チームワークとICTを効果的に活用した効率化に努め、超過勤務の大幅な削減やワーク・ライフ・バランスの推進など、庁舎移転を機に職場全体の働き方改革に全職員で取り組むこと。

4 職員の人材育成に向けた方針

- (1) 令和8年度市政運営の基本方針 4 職員の人材育成に向けた方針に基づき、すべての職員の自己実現を図る人材育成に努めること。

5 令和8年度の重点施策

- (1) 国分寺学を核とした国分寺型コミュニティ・スクールの更なる充実
- (2) 新たな GIGA システムを活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
- (3) すべての子どもたちが輝く教育の推進
 - ・「すべての人を大切にするまち宣言」に基づく取組の推進
 - ・すべての子どもたちの学びを保障する不登校児童・生徒支援体制の確立
 - ・いじめ防止の徹底（未然防止の徹底、積極的認知、組織的対応）
- (4) 第5次国分寺市特別支援教育基本計画（義務教育時）に基づく取組の推進
- (5) 温かく美味しい中学校給食の実施
- (6) 教員の働き方改革の確実な推進
- (7) 小学校における教科担任制の拡充（市立小学校4校実施）
- (8) 中学校部活動の地域連携・地域展開に向けた取組の拡充
- (9) 中学校35人学級を見据えた教育環境の整備及び学校施設長寿命化計画の推進
- (10) 新たな社会教育の在り方を見据えた公民館運営及び図書館運営の工夫改善
- (11) 史跡武蔵国分寺跡整備事業の推進と市史編さん事業の充実

順不同